



藤川景観ワークショップニュース

かいらん

Vol.2 2009年11月
編集・発行 岡崎市
都市整備部 都市計画課

藤川景観ワークショップの第2回は、「藤川地区がめざす風景(景観)づくり」をテーマに開催されました。



景観デザインゲームの様子

25人の市民が参加し、カード並べや作業を通して藤川地区のめざす風景について意見を交換しました。

板塀かな？ 石垣が良いな。 こんな感じ？

こんな感じでどうかしら？ そりゃ、良いね。

参加者の皆様、ご協力ありがとうございました！

ワークショップの感想

- ・100年後の景観はすごく楽しみです。どの班も力作でした。
- ・地域社会人としての役割を意識したワークショップでした。
- ・沢山の人が集まって良い学習ができた。古いいものをいかにして残していくか。生活も含めて考えていきたい。
- ・理想の景観を考える中、現実の個人の生活、または個人の考えを思うと困難な事情が多々あると思われる。
- ・現状をどうしたら願うようなまちなみに変化させられるか、なかなか難しいなどと思いつつ、楽しく作業ができました。
- ・今回の会合は非常に前向きで、目的に向かってのリアルで充実した時間が過ごせた。

私たちは、子供や孫、ひ孫の代の藤川地区について考えています！



ワークショップを終えて

今回も多くの皆様に参加していただき、たくさん意見交換を行う、たいへん有意義な時間を持つことができました。特に、第2回ということもあり、また、元々ご近所の皆様の縁もあり、打ち解けてよい雰囲気の中で楽しみながら意見交換が出来たと感じております。

一方で、「未来の話をするのだから、もっと若い人の意見聞くべきだ。」というご意見もよく聞かれました。今、私たちが話し合っていることは、単なる空想ではなく、これからの藤川地区のあり方に反映されていくものです。老若男女問わず地域の多くの方に参加いただけるよう、時間帯や話し合いの方法についても工夫していかなければ、と感じております。



次回のお知らせ

今回は、第2回で考えた「重要度分類」や「景観デザインゲーム」の結果を踏まえ、「効果的な景観づくりの手法やルール」について考えます。

今回は、昼間に参加できない皆様も参加しやすいように開始時間を夕方にしました。ぜひ、皆様のご意見をお聞かせください！お待ちしております。

藤川景観ワークショップ

第3回

開催のご案内

■テーマ
効果的な景観づくりの手法やルールは？

とき
平成21年11月15日 日
午後6時～ 2時間半程度

ところ
藤川学区市民ホーム

今回は、夕方の開催です！
初めてのご参加も
お待ちしております！

※室内での話し合いを行います。
持ち物などは特に必要ありません。

ワークショップのスケジュール

- 9月 第1回 藤川地区の風景(景観)の現状について
- 10月 第2回 藤川地区がめざす風景(景観)づくり
- 11月 第3回 効果的な風景(景観)づくりの手法 **次回**

「景観計画」に基づく「景観形成重点地区」の範囲や景観形成の方針やルールなどに反映

◆お問い合わせ先◆

岡崎市役所 都市整備部 都市計画課
電話:0564-23-6522 FAX:0564-23-6514
メール toshikei@city.okazaki.aichi.jp

第2回ワークショップの概要

10月18日の午後、第2回藤川景観ワークショップが開催されました。

第2回のワークショップでは、第1回で実施した「まち歩き」で気がついた風景(景観)の現状と課題を元に、「藤川地区がめざす風景づくり」を行うために何が重要なのかということカードを使って考えたり、デザインゲームを通して実際にどんな風景を目指すのかを表現しました。

ワークショップの様子



■カードを使った重要度分け
藤川地区の100年後の風景(景観)にとって何が一番重要なのか？様々な風景のイメージを示したカードを使って、皆で話し合いながら考えました。



■景観デザインゲーム
藤川地区の100年後はどんな風景(景観)になっているのか？第1回のまち歩きで撮影した写真に、壁や緑などを切り貼り、未来の風景を作成しました。

- スケジュール●
1. はじめに(あいさつ)
 2. 前回のふりかえり
 3. 景観形成の重要度分類
 - ・班ごとのカードを使った重要度分け
 - ・重要度集計
 4. 100年後の景観をつくってみよう！
 - ・景観デザインゲーム
 - ・デザインの発表と意見交換
 5. まとめと振り返り

重要度分類

…藤川地区のまちづくりに大切なことは何かを考えてみました。

第1回のご意見を元につくった藤川地区の100年後のイメージを示したカードを、「とても重要」「次に重要」「まあまあ重要」の3つのランクに分ける作業を3人1組の合計8組で行いました。

話し合いの後、各班の結果を全体で集計しました。集計結果は下の表のとおりです。

集計の結果から、参加者の皆様が重要だと考えていることが見えてきました。例えば、旧東海道沿いのまちなみについては、昔からの建物は、「これがなくては始まらない」という藤川の顔であり、「とても重要」とする意見が多くありました。また、新しい家も格子や板塀など宿場町の雰囲気にあった工夫が求められています。

一方、道路交通や駐車場といった居住者の生活環境の向上に関わることについては、「少し後の話」「もう少し住民全体の意識が高まってから…」などの理由で「まあまあ重要」と位置づけられています。

特に重要なものは何か？なぜ重要なのか？熱心に話し合いが行われました。本当に大切なのはこの表の結果というよりも、このように皆で話し合って意見を交換することなのかもしれませんね。



重要度分類の結果一覧表

「藤川地区がめざす風景(景観)のイメージ	とても重要	次に重要	まあまあ重要
◆旧東海道沿いのまちなみに関するイメージ			
【1】宿場町の面影を残す歴史を重ねた建物が残されており、人々は手入れをしながら大事に使っています。	●●●●●	●	●
【2】脇本陣の周辺は特に宿場町の雰囲気を感じることのできる建物が集まっています。	●●●●●	●	●●
【3】宿場町の面影を残すモニュメントがあちこちに残っています。	●●	●●●●●	
【4】新しく建築された建物も、宿場町の雰囲気にあった格子のある、落ち着いた建物ばかりです。	●●●●●	●●	●●
【5】駐車場は一見それとわからないよう工夫されています。	●	●●	●●●●●
【6】旧街道を通り抜ける車はほとんどなく、安全で静かな生活環境です。	●	●	●●●●●●●
【7】看板も落ち着いた色でまちの雰囲気に合っています	●●●●●	●●●	●●●●●
【8】道路はアスファルトではなく、まちなみと調和した色となっています。	●●	●●●	●●●
【9】東棒鼻付近の松並木や背景は田畑の緑が映え、浮世絵のようです。	●●	●●●●●	●
【10】街道沿いに電柱や電線はみえません。	●●●●●	●	●
◆周囲のまちなみに関するイメージ			
【1】橋や欄干は宿場町の雰囲気に合った素材でできています。	●●●●●	●●●●	
【2】ガードレールやフェンスは自然に調和した色になっています。	●	●●●●	●●●
【3】川沿いの家の壁は板塀に統一されています。	●●●●●	●●	●
【4】城山川は流量も多く、魚がゆっくりと泳いでいます。	●●●	●	●●●●
◆背景のやまなみに関するイメージ			
【1】町並みの背景には美しい緑の山や田畑が広がっています。	●●●●●	●	●
【2】町並みのすぐ横にむらさき麦の畑が広がっています。	●●●	●●●●●	
【3】田畑に中の工場や郵便局の建物、フェンスやガードレールなどの人工物は自然に調和して目立ちません。	●	●●●	●●●●
【4】国道1号の防音壁は自然に調和して目立ちません。	●	●	●●●●●
【5】松並木の手入れ	●●●●●	●●	●●
【6】里山の整備	●	●●●●●	●●
【7】山綱川で川遊び	●●●●●	●●●	●●

8班のご意見の集計(1班分のご意見が1つの●で示されています)

各イメージの中で最も●の数が多かったイメージに 色の色が付いています。
「とても重要」と考える班が多かったイメージ(「とても重要」に●の数が多い)に 色の色が付いています。

宿場町の面影…これがないと始まらない!

実現の可能性はある

まずは道沿いで目立つものから。

全体の印象が変わると思う。

昔の雰囲気を残したい!

背景となる風景は大切。

参加者の方が新しく追加された意見

どれも大事だが…

私の意見は…

ふむふむ。

やっぱりこれかな?

景観デザインゲーム

…貼り絵で100年後の藤川地区をデザインしてみました。

「重要度分類」で考え方が少し整理できたところで、100年後の藤川地区のイメージをデザインする「景観デザインゲーム」を行いました。

現状の藤川地区の写真の上に、壁や石垣の様々なパターンの紙をはさみで切って貼り付け、各班が思

い描く藤川の風景(景観)を貼り絵で表現しました。

「壁はどうしよう?」「駐車場は?」「神社の参道はどうあるべきか?」藤川地区らしい風景をイメージして、試行錯誤の上、素晴らしい「力作」といえる風景が出来上がりました。



思い描いた壁のイメージを切り抜きます。

決まった図はのりで貼り付けます。

板壁を基本とする!

所々に生垣も残す。

シャッターは黒塗りの板塀に。

エアコンの室外機は隠す。

屋根は日本瓦。

コンクリート張りの城山ノ川は石垣にする。

道はカラーアスファルト。

道は石畳。

電柱は無くす。

道は明るく。

8班の力作を発表!

むらさき麦のある風景にする。

私たちの考えた「藤川地区がめざす風景(景観)」